

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48			
授業科目名 <英訳>	英語リーディング 単位未修得者クラス ESR05 English Reading Class for students who haven't earned credits			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 小島 基洋
群	外国語科目群		分野(分類)		使用言語 日本語及び英語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ
				授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・後期	曜時限	金4	配当学年	全回生
				対象学生	全学向
【技能領域】					
アカデミックリーディング					
【授業の概要・目的】					
【《愛と喪失》のイギリス文学】 名作・名場面に秘められた作家の《愛と喪失》を読み解く。					
【到達目標】					
高度な英語表現を理解し、英文学の世界を感得する。					
【授業計画と内容】					
【予定（仮）】					
<p>第一回：工場見学のチケットと父の代理 ロアルド・ダール『チャーリーとチョコレート工場（Charlie and the Chocolate Factory）』</p> <p>第二回：氾濫する川と義絶する兄 ジョージ・エリオット『フロス川の分水車小屋（The Mill on the Floss）』</p> <p>第三回：出来立てのシナモン・ロールと事故にあった息子 レイモンド・カーヴァー「ささやかだけれど、役に立つこと（“A Small, Good Thing”）」</p> <p>第四回：ワイ河畔の散策と無垢な妹 ウィリアム・ワーズワース 「ティンターン修道院上流数マイルにて（“Lines Composed a Few Miles above Tintern Abbey”）」</p> <p>第五回：神のイタチと厳格な保護者 サキ「スレドニ・ヴァシュタル（Sredni Vashtar）」</p> <p>第六回：野良猫と魅惑の女 トルーマン・カポーティ『ティファニーで朝食を（Breakfast at Tiffany's）』</p> <p>第七回：《和訳テスト1》および質問</p> <p>第八回：ぬいぐるみのクマと大人になる少年 A・A・ミルン『プー横丁にたった家（The House at Pooh Corner）』</p> <p>第九回：アンティークの硬貨と死んだ従妹 ヘンリー・ジェイムズ『ある貴婦人の肖像（The Portrait of a Lady）』</p> <p>第十回：黒い靴と神のような父 シルヴィア・プラス「ダディ（“Daddy”）」</p> <p>第十一回：深夜のベッドと横たわる妻</p>					
----- 英語リーディング 単位未修得者クラス ESR05(2)へ続く -----					

英語リーディング 単位未修得者クラス ESR05(2)

ジェイムズ・ジョイス 『ユリシーズ (Ulysses) 』

第十二回：火をつけた煙草と親友の妹

イヴリン・ウォー 『ブライズヘッド再訪(Brideshead Revisited)』

第十三回：未定

第十四回：《和訳テスト2》および質問

第十五回：フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

毎回の論考 20点

和訳テスト 80点

以上、100点満点で評価する。

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

【教科書】

テキストとしてPDFファイルを送付する。

【参考書等】

(参考書)

授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

テキストとなる英文の予習、復習を行うこと。

【その他（オフィスアワー等）】

メールでアポイントを取ること (kojima.motohiro.8m@kyoto-u.ac.jp)